

Ⅱ 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

契約実施機関：九州防衛局

審議対象期間	平成20年4月1日～平成21年3月31日	
審議対象件数	1,508件	
1. 入札状況について（入札参加者の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	6件	(審議概要) 地方調達等 (役務及び物品等) 1. 地方調達等発注実績について 2. 抽出事案について
地方調達等	6件	
一般競争	0件	
指名競争	0件	
随意契約	0件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【地方調達等発注実績について】</p> <p>特になし</p> <p>【抽出事案について】</p> <p>〔築城及び新田原飛行場周辺における航空機騒音測定調査等業務〕</p> <p>予定価格と落札価格に非常に差があるが算出した予定価格は適正なのか。</p> <p>低入札価格調査報告書には、低入札に至った経緯及び適正に履行がなされる根拠等を記載されたい。</p> <p>〔前川原駐屯地ほか3施設の施設発生物品売払〕</p> <p>非常に高く金額を提示しているが、事業者から聞取を行ったのか。</p>	<p>福岡県及び宮崎県の人件費単価を使用し積算している。差については、低入札価格調査を行い諸経費の部分で大きな価格差が生じたものである。</p> <p>了解した。</p> <p>特に高く買って失敗したという話はない。</p>

	意見・質問	回 答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>予定価格は、何を基準に定めているのか。</p> <p>〔駐留軍等労働者健康診断等業務委託〕</p> <p>特になし。</p> <p>〔コピー用紙600冊ほか147点購入〕</p> <p>入札参加者5者が同じような価格で応札しており、なおかつ落札率が予定価格に近いのはなぜか。</p> <p>〔新田原飛行場周辺地区(20)牧草地撫育管理業務〕</p> <p>労務費がかなりウェイトを占める場合は、その地域の労務費を採用するのが良いが、労務費のデータは、どこの地域を採用したのか。</p> <p>〔航空自衛隊下甕島分屯基地場外離着陸場用地の取得に伴う用地測量調査〕</p> <p>特になし。</p>	<p>スクラップの売払は歩掛がないので、市場の取引価格から、取引経費と処理費を差引で算出している。</p> <p>おそらく、直近の購入時の値引率を採用単価としているため、近いのではないかと。</p> <p>宮崎県の労務単価を採用している。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし</p>	